

## 安全対策委員会からのお知らせ

### 《 安全対策窓口の設置について 》

2007年に当学会より勧告いたしました「人工心肺における安全装置設置基準」により、皆様の安全対策への意識、感心がより強くなられていることと思います。しかし、1年後の2008年に教育委員会で行われました「人工心肺装置における安全装置などに関するアンケート」の結果においては、学会が勧告した必須項目でさえ100%に達していないのが現状です。

安全対策を一施設で講ずる場合、短期間で適切な対応を行うのは難しいものです。そこで学会を通じて様々な意見や情報を共有してみたいかでしょうか。これまで以上に効率よく、安全な体外循環システムが構築されるのではないかと思います。

安全対策委員会では、会員の皆様やメーカー、ディーラーの皆様からも広くインシデント・アクシデントの情報や安全対策についての提案、具体的な対策に関する情報を収集するとともに、ご質問への回答、さらにはトラブル対策へのアドバイスを行うため、安全対策窓口を設置いたしました。窓口に収集された情報は、「安全性情報」の発行等で会員皆様の安全対策・安全性の向上のための手助けになればと考えています。

窓口に寄せられた情報やご質問に関しては匿名扱いとし、所属、部署、氏名などの公表は一切いたしません。また、ご質問の内容によっては、回答に時間的な余裕がある場合、より適切な回答を導き出すため学会理事やご相談内容に精通した評議員や会員またはアドバイザーの先生方とも協議する場合があります。この場合においても匿名で取り扱います。

適切な安全対策を行うためには、知られていないトラブルなど多くの情報が必要です。皆様のご協力をお願いいたします。

#### 受付内容

1. 発生したトラブルの内容
2. 安全対策に関するアドバイスや提案
3. 安全対策に関する具体策
4. 安全対策に関する質問
5. 緊急事例に対する対処法の質問
6. 希な症例への対応
7. 安全に関するご意見など

## 安全対策窓口

[Anzen2009@jasect.jp](mailto:Anzen2009@jasect.jp)

#### 【留意点】

窓口への相談は、特に急を要する内容は直ちに問題解決につながるアドバイスを提示できるとは限りませんが、学会としては最善のアドバイスができるよう努めます。ただし、学会からのアドバイスは、相談された施設の状況を完全に把握できない可能性があります。提案したアドバイスを実行される前に、貴施設の関係者とよく相談した上で、患者の安全確保を優先し、貴施設の現状に即した対処を行ってください。なお、このアドバイスに関わる対応処理を実行した場合の責任は実施者および貴施設となりますので、くれぐれも十分に検討した上で施行してください。